令和元年度 川崎市 財政読本 もくじ

かわさきを元気に動かす私たちのお金

財政のはなし

~ [最幸のまちかわさき]をめざして~

「成長」、「成熟」とそれを支える「基盤づくり」の3つの視点で、 それぞれの施策を進め、誰もが幸せを感じられるまちの実現を目指してまいります。

※最幸とは…川崎を幸せあふれる「最も幸福なまち」にしていきたいという思いを込めて使用しています。

J	崎市の「おさいふ」	
	1 「予算」は目的に応じてつくられています。	1
í	合和元年度予算のはなし	
	 2 一般会計は市の予算の中心。最も大きな「おさいふ」です。 3 市民一人あたりの予算の使いみちは? (コラム)家計簿におきかえてみると… 4 市民生活に身近な「市の仕事」。ここにも予算が使われています。 5 市民満足度の高い行財政運営に向けて取り組んでいます。 6 令和元年度予算で行う主な事業をチェックしましょう。 	
J	川崎市の財政を知ろう	
:	 ✓ 川崎市の財政状況は大丈夫なの? 1 ⑧ 扶助費には、時代の流れや社会の様子が反映されています。 1 ✓ 人件費は適切な額になるよう見直しに努めています。 1 ✓ コラム〉ふるさと納税で困っています 1 ① 市の将来像を確認しながら借入金のバランスを考えています。 1 減債基金ってどうして必要なの? 2 知っていますか?これも市の事業なんです 2 	5 7 8 9 21
	あなたも川崎市をサポートできます!	, 3